



【発行】
埼玉県羽生市
〒348-8601
埼玉県羽生市東6-15
Tel.048-561-1121(代)
<https://www.city.hanyu.lg.jp>

(一社)羽生市観光協会
〒348-0058
埼玉県羽生市中央3-7-5
Tel.048-562-6115
<https://hanyu-kanko.jp>

【制作】
イラスト/ヤボンスキー-こばやし画伯
企画・デザイン・編集/ネコヤナギ



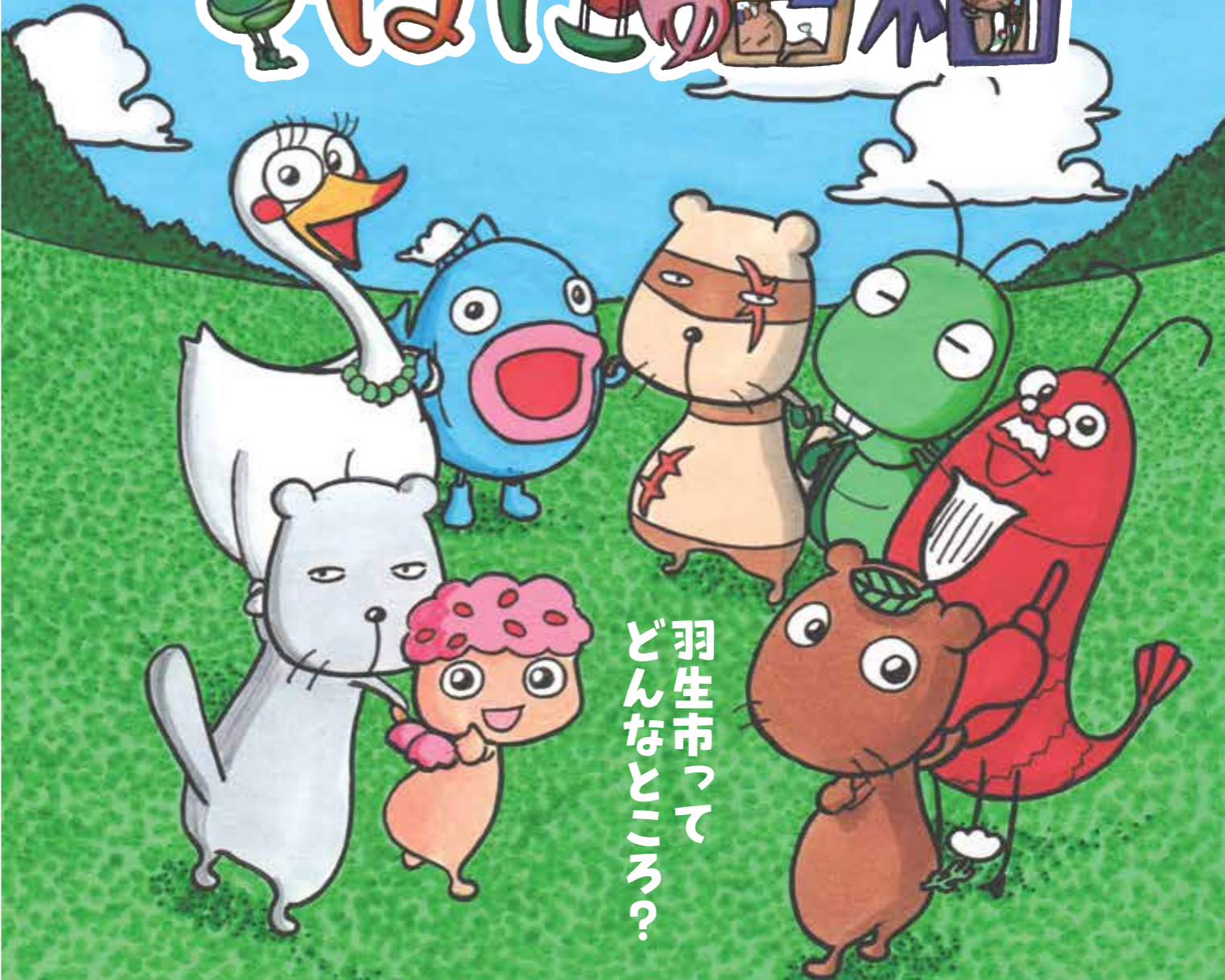
羽生市ふるさと応援
寄付のご案内

大好きな羽生の
イラストを描けて
本当に楽しかった

みんなも
この冊子を読んで
羽生が大好きに
なりますように

ヤボンスキー-こばやし画伯、やなぎはらともみ(ネコヤナギ)

羽生市PR冊子



羽生市 × (一社)羽生市観光協会

たくま深い川は
 流氷がまたやかたよぬ。
 心がたくま
 ふところ深い人に
 なしたかたたら、
 あなたもまたやかた
 いないとぬ。



雄大な母なる大河・利根川の風景



はにゅう こちら、羽生市です

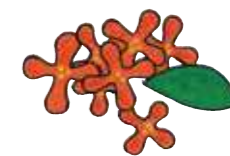
羽生市ってどんなところ？

羽生市基本データ

関東平野のど真ん中、埼玉県の北東部に位置する人口約5万4千人のまちです。都心から60kmの距離にあり、北は利根川を挟んで群馬県に隣接しています。また、栃木県や茨城県にも近い位置にあります。



市章



市の木 / モクセイ



市の花 / フジ

人口：53,696人 面積：58.64km²

※令和7年1月1日現在



僕たち「はにゅうキャラ」。羽生市をPRするキャラクター！

僕たちの住む「羽生市」って、いったいどんなところなんだろう？ みんなで見に行こう！





羽生の自然と恵み

利根川に育まれたまち

農業と商業の発展に貢献してきた利根川

羽生市は北に流れる雄大な利根川と共に歩んできたまちです。利根川は古くから重要な交通路として舟運が盛んで、明治時代に入っても、利根川の舟運は続いていました。また、水利に恵まれていたことから農業が盛んで、現在でも県内有数の米どころです。そして自然堤防や土壌が、綿作や藍作に適していたことから、繊維産業が盛んになり、青緞が織られ、明治時代には紺屋が300軒余りありました。その後、木綿を原料とする足袋の生産が始まり、大正時代には「衣料のまち」として羽生市の礎が築かれることになりました。



利根川は「坂東太郎」の異名を持った日本を代表する大きな川。羽生の田んぼは、この利根川から豊かな恵みをたくさん取り入れているためおいしいお米ができるんだよ!

利根川からの豊かな恵み・羽生のお米

羽生市は昔から農業が盛んで、県内屈指の穀倉地帯。毎年7,500トン以上の良質な米が生産されています。1000㎡当たりの収穫量は、県内トップクラスで、羽生で多くつくられている「彩のかがやき」「彩のきずな」は、埼玉県の推奨米となっています。



おぼえておこう! 羽生の自然! ①

羽生のお米と言えば「彩のきずな」

おいしさキラッ

どんなお米?

令和5年産米の食味ランキングにて「彩のきずな」(県西)が最高ランク「特A」評価を獲得!平成26年に品種登録され、暑さに強く、病気や害虫に強いお米じゃ

どんな味?

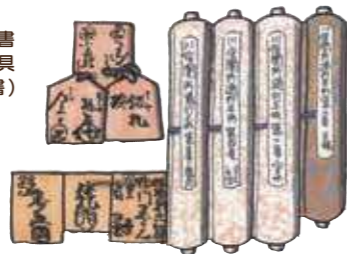
粘りが強く“もちり”とした食感。タンパク質はやや高めで甘みと旨みのバランスがとれたお米だけ



川俣関所跡 (県指定旧跡)

対岸が川俣村であることから川俣関所と呼ばれ、江戸と両毛(群馬、栃木)を結ぶ要衝でした。関所は日の出に開門、日没とともに閉門し、夜間は一般人の通行を禁止にしました。俗に「入鉄砲に出女」といわれ、江戸への鉄砲の持ち込みと、江戸に住ませた諸大名の妻女が脱出しないよう厳しく取り締まりました。

川俣関所関係古文書及び関係用具(県指定古文書)



人質として江戸に住ませた大名の妻が出ていっちゃうと幕府に反乱を起こすかもしれないから女性は髪の中まで厳しく取り調べがあったのよ

川俣締切跡 (県指定旧跡)

文禄3年(1594)、徳川家康の命令で、忍藩の家老・小笠原三郎左衛門が会の川筋を締め切る工事を行いました。水運の発達や水害の防止などに貢献しました。

川俣関所は利根川の近くにあるからよく流されたんだ



えー! また流されたの?



そこかゆいです



勳兵衛松 (県指定天然記念物)

上新郷の宿通りから、利根川沿いの別所地区に通ずる県道の西側に、松並木があります。この松並木は寛永5年(1628)、徳川家光の日光社参の折、忍城の武士の勳兵衛が150本の松を植えたといわれています。当時の松は、現在わずか1本のみとなる貴重な文化財です。

ほっとぼたるの里

発戸(ほっと)地区は、羽生市でも田畑の多い、より自然豊かな地域です。昔はたくさんいた蛭を復活させようと、地元ボランティア団体が、幼虫を育て、田んぼやピオトップに放つ活動をしています。パンジーやピオラなどの草花が咲き、イチゴやアスパラガスの生産、道沿いにはポピーが植えられるなど、花と緑にあふれる場所です。

蛭はきれいな水辺にしかないんだよ 蛭は羽生の自然を彩る星だね



羽生水郷公園と宝蔵寺沼 (国指定天然記念物)

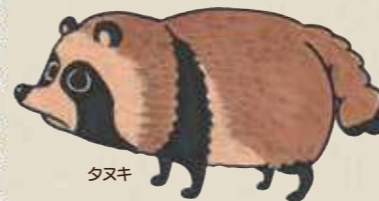
美しい田園風景の中にある、広大な公園です。園内には全国でも珍しい淡水魚専門の「さいたま水族館」や、日本で唯一、食虫植物「ムジナモ」の自生地として国の天然記念物に指定されている「宝蔵寺沼」もあります。ムジナモは、かつて絶滅の危機に瀕していましたが、地元ボランティアなどの保全活動の結果、最近ではめざましい回復を見せています。平成13年には日本の重要湿地のひとつに選定されました。



おぼえておこう! 羽生の自然! ②

ムジナモってなんだろう?

ムジナモとは、水面に浮かぶ食虫植物の水草で、その形がムジナ(タヌキやアナグマの別称)の尾に似ているため、この名が付けられました。葉っぱの先が捕虫器となっていて、目にもとまらぬ速さで微生物を捕まえます。真夏の昼に花を咲かせ、開花時間は、わずか1~2時間。1回限りしか開きません。しかも条件次第で目にすることは難しく「幻の花」といわれています。



ほんと、似てるでしょ



ムジナモ



ムジナモの花



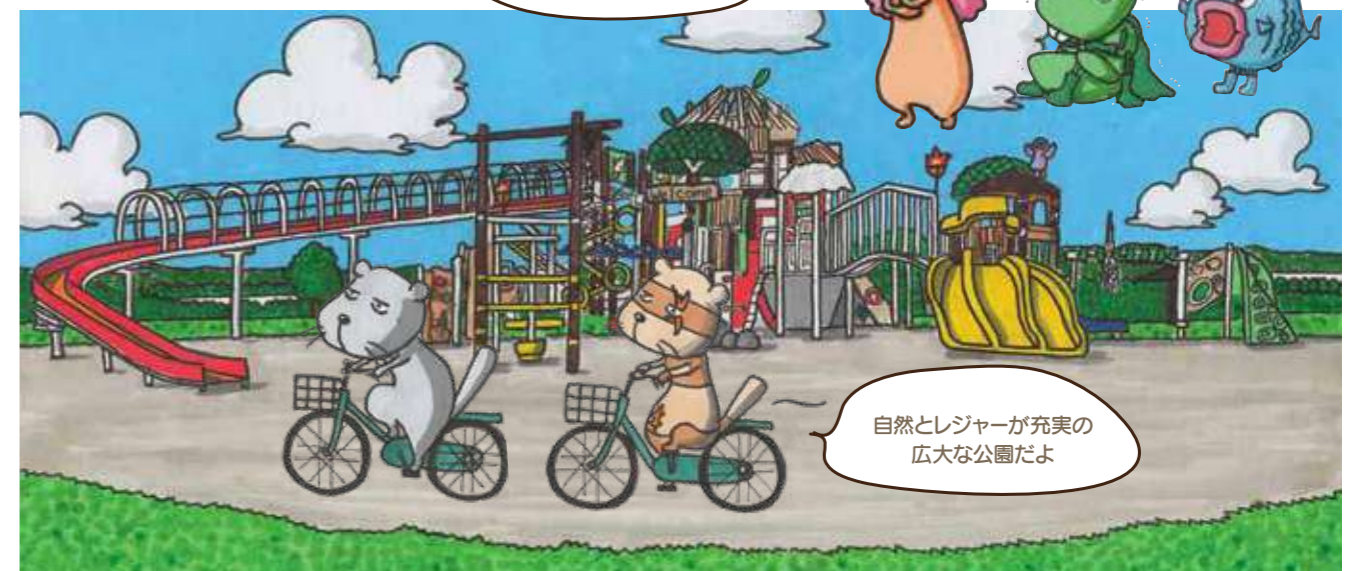
ほくのしっぽはムジナモの花なんだもん!

ムジナもんには年中幻の花が咲いてるんですね

食虫……

小さくないから大丈夫どん!

なるほど! 天然記念物の自生地に住む珍しい食虫植物なんだ!



自然とレジャーが充実の広大な公園だよ



羽生へGO!

—— 出掛けてみよう!訪れる度に魅力に出会えるまち

キャッセ羽生

広い園内には、朝採りした地元の野菜が自慢の物産館と、「JAPAN BURGER CHAMPIONSHIP 2023」で日本一になった「Barger Big Bang.PJ」が監修するハンバーガーを提供しているキャッセパーガー、手ぶらで気軽に楽しめるBBQ場があります。



キャッセ羽生の四季の丘には、「スターダスト・レビュー」のメンバー柿沼清史さん(羽生市出身)作曲のヒット曲「木蓮の涙」の記念碑が、木蓮の木とともに建っています。

食べにきてね



友達や家族と楽しめる

大人気!カワウソの兄弟

さいたま水族館

埼玉県の自然を理解してもらえるように、県内の川や湖沼にすむ生き物を中心に展示している水族館です。現在は、埼玉県だけに生息している「ムサシトミヨ」や、天然記念物の「ミヤコタナゴ」などおよそ100種の魚を展示しています。また、庭池には「ニシキゴイ」や「チョウザメ」などが優雅に泳いでおり餌やり体験も可能です。愛嬌のある姿の「コツメカワウソ」も来館者に大人気です。



チョウザメ

ムサシトミヨ

全国でもめずらしい淡水魚の水族館



観光農園 (チャレンジファーム)

羽生水郷公園の南側で、約24ヘクタールの敷地内にイチゴを中心とした観光農園を展開しています。特にイチゴの中でも「あまりん」「べにたま」といった埼玉県オリジナル品種を栽培。また、最盛期にはいちご狩り体験も行われているので、ぜひ遊びにきてください。



特色ある2つのパーキングエリア

東北自動車道上りの羽生パーキングエリアには、平成25年12月に池波正太郎の「鬼平犯科帳」をイメージしたテーマ型パーキングエリア「鬼平江戸処」が開業しました。江戸時代、羽生の隣町には関所があり、江戸の玄関口の役割を果たしてきました。まさに、「鬼平江戸処」は現代によみがえった「江戸・東京の入り口」であり、古き良き江戸時代への入り口なのです。

一方、東北自動車道下りの羽生パーキングエリアには、和風でモダンな「Pasar (パサル) 羽生」があり、飲食店や様々なお土産を取り扱うテナントが多数入店しており、「東北道の旅のスタート」として多くの人に利用されています。



藍染ふる里資料館

武州中島紉屋の「藍染ふる里資料館」には、武州藍の歴史と工程が、一目でわかる貴重な資料が多数展示。藍染の解説や書籍類、藍の栽培方法や当時の工具も保管されています。また、体験教室の生徒さん達の作品発表も行っています。



ようめいじ 永明寺古墳 (県指定史跡)

永明寺古墳は、永明寺の境内にある全長78mの前方後円墳です。古墳内部からは、甲冑や馬具などの副葬品が出土し、古墳が造られた時期は、5世紀末から6世紀前期であるといわれています。埼玉古墳群との関連性が大きいと考えられている重要な古墳で、6世紀の東北東部の代表的な前方後円墳として、学術的に大変貴重なものです。

前方後円墳

旧石器時代以降の遺跡があるから絶えることなく羽生という地域に住み続けてきたんだね

キャラクターミュージアム

キャラクターミュージアムとは、日本各地のご当地キャラクターのグッズを集めた施設で、平成26年8月に羽生市民プラザ2階にオープンしました。ここでは様々なご当地キャラクターグッズの展示と販売が行われているほか、約600点のキャラクターグッズが展示されています。また、ミュージアムの壁面には、ヤボンスキーこばやし画伯直筆のキャラクター色紙が飾られています。羽生市観光案内所も併設されています!

・営業時間: 平日午前10時~午後3時 土日祝日午前10時~午後4時
・休館日: 火・水曜日(羽生市民プラザ臨時休館日等より変更する場合があります)





おいしい羽生

グルメも羽生の自慢!おいしいもの見つけてみよう!



うどんにあげもの、ソフトクリーム、紹介したい美味しいものがもっといっぱい!

いろいろな美味しすぎてまんまのになりました

農林水産省選定 「全国郷土料理百選」に選ばれました! 農家の知恵・いがまんじゅう

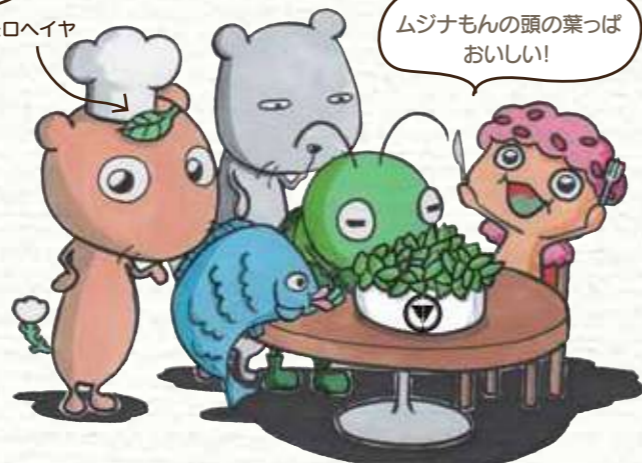
埼玉県北東部の穀倉地帯に古くから伝わる「いがまんじゅう」。夏祭りや祝い事の際に作られてきた縁起物で、今でも郷土の味として親しまれています。もち米が高価なため、ボリューム感を出そうと赤飯の中にまんじゅうを入れたのがはじまりとも、赤飯とまんじゅうをいっぺんに作って手間を省くという、農家のお嫁さんの知恵から生まれたとも言われています。「いがまんじゅう」の名は、形が栗のイガに似ているところから名付けられたのだとか……



昔の主婦のアイデア料理!

モロヘイヤ

ムジナもの頭の葉っぱおいしい!



ワンタンのほかにモロヘイヤを練りこんだうどんもあるんじゃぞー!

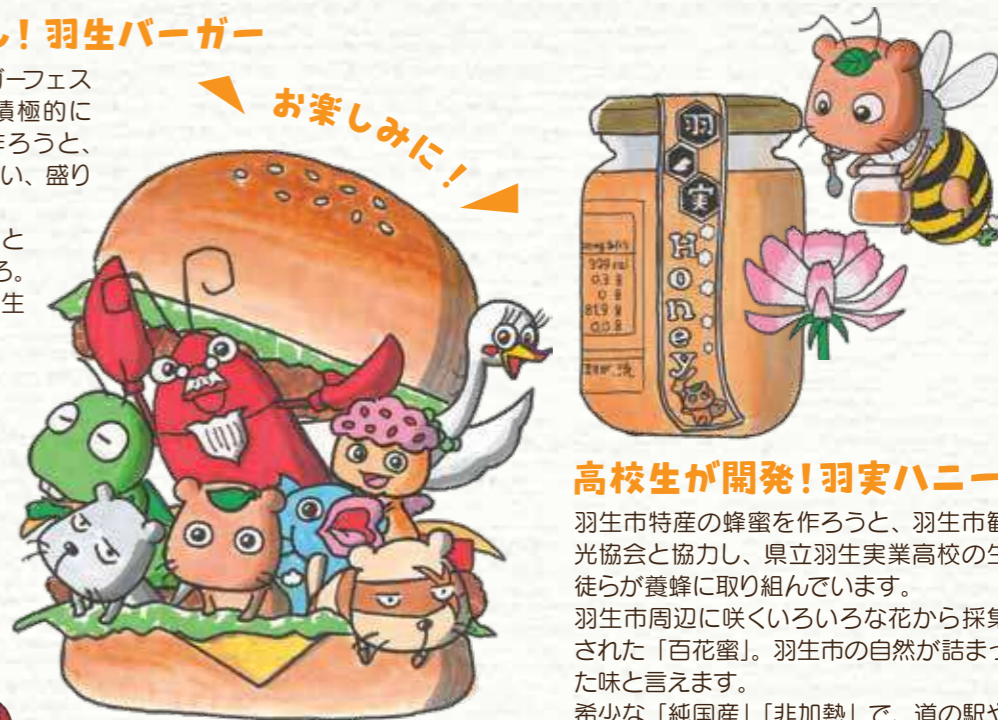
羽生産モロヘイヤでまちおこしなのだ

モロヘイヤで作った王様のワンタン

古代エジプトの王様が重い病気にかかり、モロヘイヤのスープを飲んだら元気になったと伝えられ、アラビア語で「王様の野菜」と呼ばれるようになったそうです。モロヘイヤは、ミネラルやビタミンを豊富に含んで栄養いっぱい。また、活性酵素の働きを抑える効果のあるカロテンの含有量が、野菜の中でトップクラスで美容にも◎。日本人に不足しがちなカルシウムも多く含んでいます。そんなモロヘイヤはかつて、羽生市での栽培が盛んだったことから、これでなんとか町おこしを出来ないかと地元の人が考え出したのが、特製のヒスイ色のワンタンです。具の中身にもモロヘイヤを使い、つるつとした口あたりはたまりません。

地産地消と町おこし!羽生バーガー

羽生市で行われたハンバーガーフェスが好評で、羽生市の食材を積極的に使った「羽生バーガー」を作ろうと、市内の飲食店が意見を出し合い、盛り上がっています。「これを使えば羽生バーガー」というルールを決めているところ。羽生らしいハンバーガーの誕生が楽しみです。



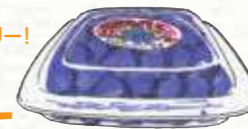
お楽しみに!

生産者自慢のブルーベリーを収穫出来る農園もあるよ



羽生の初夏と言えばブルーベリー! “初夏の宝石” 厳選ブルーベリー

羽生市のブルーベリーは多くの品種があり、それぞれ特徴があります。100種類以上あると言われている品種の中から、食味の良い物、香りの良い物、粒のサイズが大きい物を中心に約20種類栽培しており、主にハイブッシュ系、ラビットアイ系が栽培されています。



市民から募集した新名物! はにゅう丼

平成22年度に羽生ならではの丼物を作りたいと、レシピの募集を行いました。すると34点ものレシピの応募があり、その中から最優秀賞に選ばれたのが、羽生市在住の3人の孫を持つベテラン主婦提案の「はにゅう丼」。新しいおふくろの味が羽生に誕生です。



子どもから大人まで喜ぶ味! 隠し味のラー油とマヨネーズが絶妙!

約25分で完成! カンタンスタミナ料理!

はにゅう丼の作り方

- 材料 1人前**
- ブタこま切れ 150グラム
 - レンコン 20グラム
 - ごぼう 25グラム
 - 水 1/2カップ
 - ごはん 適量
- 合わせ調味料**
- しょうゆ 大さじ3
 - みりん 大さじ2
 - お酒 少々
 - 砂糖 大さじ2
 - ラー油 小さじ2
 - マヨネーズ 小さじ2
- トッピング お好みでOK!**
- 細切り青じそ 3枚分
 - ラー油・マヨネーズ

Let's! cooking!

下ごしらえ

合わせ調味料とブタこま切れ肉をお鍋に入れて10分くらい味をしみこませます。レンコンとごぼうをスライスし、アク抜きをして下ごしらえ。

具材を煮詰める!

味がしみこんできたら、一度お肉だけ取り出します。お鍋に残った合わせ調味料にお水1/2カップを入れて煮詰めたら、ボウルに移したお肉と下ごしらえしたレンコン、ごぼうを入れてさらに煮詰めます。

かけるだけ!

あつあつごはんを煮詰めた具材をかけ、細切り青じそ、お好みでラー油、マヨネーズをトッピングすれば出来上がり!

お好みで調整してね

青じそがさわやかに絡んで食欲をそそります。ラー油は食べるラー油がおすすめ!



伝統と新たな魅力

昔 × 今 = 魅力∞(無限大)



伝統の武州正藍染

羽生や加須、行田など北埼玉地域で藍が栽培されるようになり、青縞の生産が始まったのは、江戸時代後半の天明期の頃とされています。もともと農家の主婦が農閑期を利用して、家族の衣服を作ったのが始まりと言われ、明治40年代に最盛期を迎えます。藍染の職人を紺屋(こうや)職人と呼び、当時300軒以上の紺屋があったほどです。



東日本一の衣料のまち

明治中頃、ミシンが導入され被服産業が発展し、時代と共にファッション性を取り入れたアパレル産業へと発展しました。高い技術と藍染の伝統を活かした魅力ある製品を作り続けることで、羽生市は、東日本一の「衣料のまち」となりました。



藍染ってどう作るの?

ほかの藍染と、ひと味違う武州正藍染の行程には特徴が!

① 藍を栽培し、藍玉を作ります



② 藍玉を自然発酵させて染料を作ります



③ 染める



羽生市民プラザでも気軽に藍染体験♪

キャラクターミュージアムもある羽生市民プラザでは、毎週、木・日曜日に藍染体験コーナーを設けています。体験料1回500円でハンカチなどを染めることができます(※要予約)。毎年、市内の小学生もハンカチ染めを体験してるんですよ。世界にたったひとつの自分だけの藍染作品を作ってみませんか?



あのかまモン、ひこにゃんより先に誕生 ムジナもん誕生の歴史

観光資源が少ない市をPRしようと当時の若手職員が集まり、「羽生市をアピールするグッズ」の作成を念頭に、グッズの研究・開発が始まりました。そして、2年の試行錯誤の末、平成15年に市イメージキャラクター「ムジナもん」が誕生しました。グッズ化、きぐるみ化を経て、現在、日本全国で羽生のPRに大活躍しています。

まちに広がるムジナもん

原付のナンバープレートや住所案内板、ランドセルカバーなど、市内のいたる所でムジナもんや仲間たちの姿を見ることができ、すっかり市民の暮らしに溶け込んでいます。また、市内外で行われるイベントでは、ムジナもん応援団をはじめとする、多くのボランティアが協力してくれています。多くの市民の支えによりムジナもんたちは、ここまで成長してきました。

ギネス記録樹立! 世界最大のキャラクターイベント 「世界キャラクターさみっと in 羽生」とは

日本各地で「まちおこし」に取り組んでいるご当地キャラクターと、地域の魅力を発信し合うイベントを行いたいと考え、平成22年度から毎年開催しています。特に平成25年度に開催された第4回「ゆるキャラ®さみっと in 羽生」では、マスコット最多集合記録のギネス世界記録を更新し、大きな話題となりました。海外からもキャラクターが参加するようになるなど、ますます発展しています!

マスコット最多集合
376体



羽生市キャラクター年表

- 平成15年 2月 ムジナもん誕生
- 平成19年 5月 市民の寄付により「ムジナもん」と「いがまんちゃん」のきぐるみ完成
- 平成22年 11月 第1回「ゆるキャラ®さみっと in 羽生」開催
- 平成25年 11月 第4回「ゆるキャラ®さみっと in 羽生」でマスコット最多集合数世界記録樹立
- 平成26年 11月 第5回から「世界キャラクターさみっと in 羽生」に名称変更
- 平成26年 11月 第8回「世界キャラクターさみっと in 羽生」が「クールジャパンアワード特別賞」を受賞
- 平成30年 11月 第9回では「キャラクターでつながる友好交流宣言」を216団体と締結
- 令和2年 11月 初の24時間オンライン配信イベントを開催
- 令和4年 11月 3年ぶりのリアルイベントに合わせ、配信も行ったハイブリッドイベントを開催



気球

住所案内板



ランドセルカバー



ナンバープレート

羽生の子も連中は小学生の時からキャラクターたちと慣れ親しんでいます



羽生ゆかりの人物

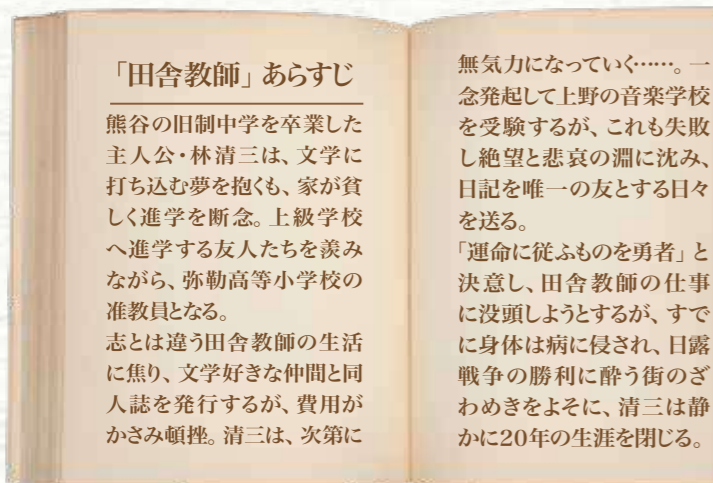
この人たちを知っていると、「羽生通」に一步近づく!

小説「田舎教師」のモデル・小林秀三

明治34年、北埼玉郡三田ヶ谷村(現羽生市) 弥勒高等小学校で17歳で小学校の准教員となり、20歳にして病死した小林秀三は、自身の人生を日記に残しました。

この日記をもとに、田山花袋が小説に著し、明治42年に発表したのが「田舎教師」です。明治の激動の時代に、若くして亡くなった青年教師の夢や希望、挫折や絶望など薄幸な一生が、羽生地方の自然や風物を背景に生き生きと描かれ、羽生の代名詞ともいえるべき、日本近代文学史に輝く金字塔の一篇。

弥勒高等小学校跡、秀三の散歩した利根川堤防には、像や石碑が建てられ、建福寺には秀三のお墓、円照寺には秀三と親交のあったお種さんのお墓や「お種さんの資料館」など、羽生市のいたるところに秀三の生きた足跡が残されています。



「田舎教師」あらすじ

熊谷の旧制中学を卒業した主人公・林清三は、文学に打ち込む夢を抱くも、家が貧しく進学を断念。上級学校へ進学する友人たちを羨みながら、弥勒高等小学校の准教員となる。志とは違う田舎教師の生活に焦り、文学好きな仲間と同人誌を発行するが、費用がかさみ頓挫。清三は、次第に

無気力になっていく……。一念発起して上野の音楽学校を受験するが、これも失敗し絶望と悲哀の淵に沈み、日記を唯一の友とする日々を送る。「運命に従ふものを勇者」と決意し、田舎教師の仕事に没頭しようとするが、すでに身体は病に侵され、日露戦争の勝利に酔う街のざわめきをよそに、清三は静かに20年の生涯を閉じる。

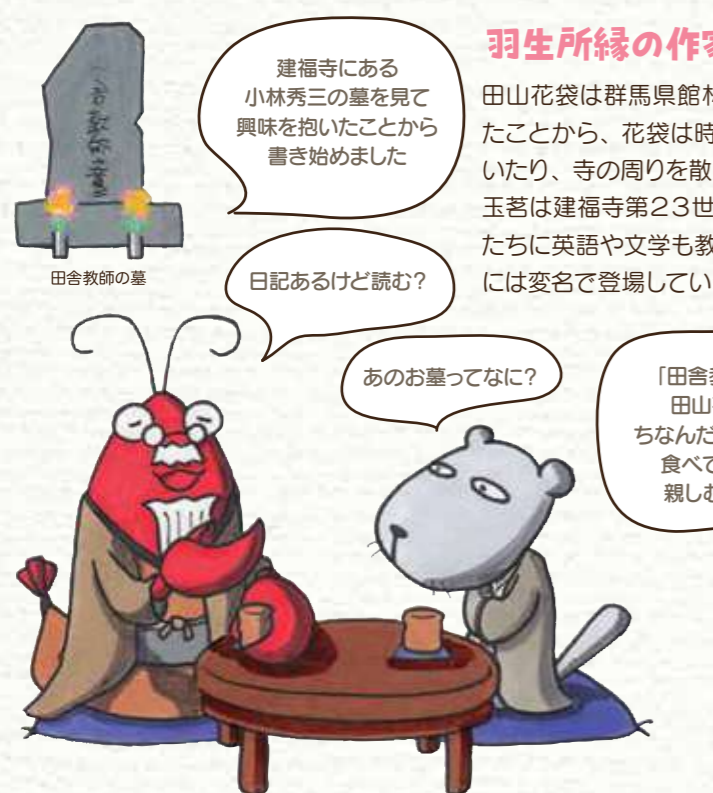


「四里の道は長かった」冒頭からあややかに描かれる羽生の景色

田舎教師の詩碑



お種さんの資料館
「田舎教師」にも登場するお種さんは、主人公の勤める学校近くの料理屋「小川屋」の娘さんで、主人公・清三が着任してから亡くなるまでの間、弁当を運ぶなど清三に接する機会が多かった。お種さんが残した資料からは、人々に慕われた秀三の人柄が浮かぶ。



建福寺にある小林秀三の墓を見て興味を抱いたことから書き始めました

日記あるけど読む?

あのお墓ってなに?

「田舎教師」と田山花袋にちなんだ羽生名物! 食べて文学に親しむもよし

羽生所縁の作家・田山花袋と太田玉茗

田山花袋は群馬県館林市の生まれですが、花袋の妻・里さが、太田玉茗の妹であったことから、花袋は時々玉茗を訪ねては、建福寺にしばらく滞在し、原稿や手紙を書いたり、寺の周りを散策しており、羽生ゆかりの作品が多いことで知られています。玉茗は建福寺第23世住職で、島崎藤村らと肩を並べる文学者でもありました。青年たちに英語や文学も教えていたといひます。花袋とは義兄弟で生涯の友。「田舎教師」には変名で登場しています。



国際交流の先駆者・清水卯三郎

文政12年(1829)3月4日、醸造業を営む町場村名主清水弥右衛門誓一の三男として、現在の羽生市中央4丁目に生まれました。文久3年(1863)の薩英戦争において通訳としてイギリス船に単身乗り込み、和平に尽力しました。慶応3年(1867)のパリ万国博覧会には、商人としてただ1人参加。刀剣、酒、人形などを出品し、ナポレオン三世から名前入りの銀メダルを賜りました。帰国後は、歯科医療器具の輸入や関連書籍の翻訳など、歯科医学の発展にも貢献しました。また、身分に関係なく、誰にでもわかりやすいひらがなによる表記を唱えた「かな文字論者」としても功績を残しています。



「歯科全書」の出版で歯科医学が発展したんだぜ
通訳、商人、医学発展、教育とマルチな偉人!

日本紹介の名プロデューサー

僕も偉人になりたいもん

「ジングルベル」訳詞者・宮澤章二

大正8年生まれ、羽生市弥勒の出身の宮澤章二は、埼玉県立不動ヶ岡高等学校の教諭時代に、加須市に疎開していた作曲家の下総統一氏と出会い、詩人・作詞家として活動を開始。校歌や合唱曲、童謡などの作詞を多数手がけました。特に校歌の作詞は埼玉県内を中心に300校以上にのぼります。また、「ジングルベル」の訳詞者としても知られています。近年では、詩「行為の意味」の一節、「心は見えないけれど、心づかいは見える。思いは見えないけれど、思いやりは見える」が、ACジャパンの2010年度キャンペーンCMに使用されました。



毎年クリスマスに必ず耳にする名曲

道の駅はにゆうにあった顕彰碑が令和4年12月に上川俣天神社に移設されました

「あゝ上野駅」作詞者・関口義明

昭和30年代、集団就職で上京する若者の心情を歌った曲である「あゝ上野駅」。この歌を作詞したのが羽生市生まれの作詞家、関口義明氏です。この曲を作詞した時は、県内の銀行に勤めており、作詞家になりたい夢を胸に秘めていました。ある日、仕事帰りに上野駅へ足を運んだところ、電車の網棚に捨てられていた夕刊に載っていた集団就職の記事を目にし、詩のイメージが湧いたといひます。「あゝ上野駅」は、公募の審査員の目に留まり、井沢八郎が歌うと大ヒットとなりました。



安全で住みよい羽生

——— 自然災害に強く、コンパクトで住みやすい

どうして住みやすい?! 検証 「交通アクセスの良さ」



電車利用で
東京駅まで
およそ1時間30分

通勤通学
レジャーに便利!
市内にも東北にも!
アクセス良好!



どうして住みやすい?! 検証 「教育環境」

地域一体となって歯みがき徹底! 日本一の歯科保健活動

羽生市では、地域、学校、行政、家庭が一体となって歯と口の健康づくりに積極的に取り組んできました。子どもたちへの歯みがき指導を徹底させ、基本的な生活習慣を定着させることで、学力向上の基盤を養います。取り組みの成果として、市内小・中学校が優良校として全国や県で様々な賞を頂いています。

私のいる小学校も
全日本学校歯科保健
優良校表彰で
最も栄誉ある
文部科学大臣賞を
受賞したの

歯科保健活動と
キャラ文化の根付く
羽生だからこそ!
学校で運営するキャラ



「みなみちゃん」
羽生市立羽生南小学校のキャラクター。
ポケットに歯みがきセットが。
趣味は歯みがき。

みんなも
歯みがき
がんばろう!

「ピカイチ」

羽生市立新郷第一小学校のキャラクター。
両手に持っているのは手鏡と歯ブラシ。
歯科保健活動が学校の伝統です。

「歯-ト・エンジェル」

羽生市立西中学校のキャラクター。
歯みがきを推進している。

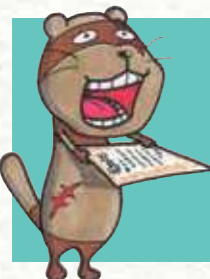


将来は
プロスポーツ選手に
なりたい!



トップアスリート育成事業

プロスポーツ選手などを迎え、直接指導を受けることにより、子どもたちに夢をあたえ、さらなる技術力向上を目指し、未来のトップアスリートの育成を目指します。



最も名誉のある文部科学大臣賞常連!
全日本学校歯科保健優良校表彰
「文部科学大臣賞」受賞歴

平成29年度第56回・東中学校
平成30年度第57回・新郷第二小学校
令和6年度第63回・新郷第一小学校

教育環境の充実

近年の夏の猛暑対策として、市内全ての小・中学校にエアコンを完備。学力向上に期待が寄せられ、児童・生徒が快適に学習できる環境づくりを進めています。



エアコンで
勉強
はかどる!

えっへん!
小学生だけど
大学でお勉強だもん!

小学生が1日大学体験 学びあい夢プロジェクト

市内の短期大学、高校、中・小学校、保育園、幼稚園などと市の教育委員会が連携して交流を進め、子どもたちの学びの場所と機会を広げる特徴的な取り組みです。例として、小学生が大学体験できる「子ども大学はにゅう」などがあります。



子育て世代も
高齢者も
全ての人が
住みやすい!

有名スーパーや
飲食店が豊富で
買い物に便利

道路も
ひろびろ!

交通の
便もよし

どうして住みやすい?! 検証 「子育てしやすい」

病院、薬局も
近くにある
安心だね

誕生! 愛藍タウン!

医療、ショッピング、住宅街区、子育て・教育が、コンパクトにまとまった住みよいまちが生まれました。

育つ喜び、育てる喜び 地域で子どもを育てるサポート充実

「次世代に引き継ぐ、次世代に誇れるまちづくり」を踏まえて、誰でも安心して仕事と子育ての両立ができるよう、さまざまなサポートが充実しています。

保育所も
新しくなりました



総合病院で
最先端医療も!



病児保育も
あるんだ

待機児童ゼロに! 預け先も豊富

保育所・保育園、認定こども園、一時保育、病児保育事業、ショートステイ事業、ファミリー・サポート・センター、私立幼稚園、学童など、子どもの預け先が豊富です。

羽生市子育て応援ブック

子育て家庭を応援するため、市への届出や手続きなどを一冊にわかりやすくまとめたものです。妊娠出産、子どもの健康や、おでかけ情報、預けたい時やいざという時の情報がまとめられています。

